

栄養やまぐち

令和6年を見据えた診療報酬戦略

(公社)日本栄養士会 常任理事 医療職域担当理事 武蔵野赤十字病院 栄養課 原 純也



日頃より、日本栄養士会医療職域の事業活動に対しまして、多大なご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。山口県栄養士会医療職域の先生方は有富先生をはじめとして、実態調査や食事療法学会等にも積極的に参画またご意見を頂戴しており、医療職域の活性化の一助になっております。

さて、令和4年度診療報酬に関して1月中旬に厚生労働省より「議論の整理案」が発出され、2月に診療報酬改定の個別改定項目（短冊）が公表されました。

この度は栄養関連項目に関して多くの評価をいただきました。改定率が医科は+0.26%という数字からも本改定の意味は非常に大きく、8項目について新設・要件緩和・拡大がされた成果は日頃より医療施設で活躍されている先生方のおかげと思っております。

今回の診療報酬改定手については簡単にまとめますが、その前に令和6年度のいわゆる同時改定を見据えて、今までなされてきた議論についても少し述べさせていただきます。

■令和3年度介護報酬改定

介護報酬改定では、介護施設に勤務する管理栄養士、栄養士のみならず、医療施設の管理栄養士、栄養においても非常に大きい意味のある改定であったと思います。

データヘルス改革により、科学的介護としてLIFEが評価されました。これは、栄養関連項目を含め、ケアを行った情報のデータを分析・評価した結果がフィードバックされるという仕組みです。ですので、介護現場で行った栄養関連内容について、評価されることになりましたので、介護施設の管理栄養士の業務の評価に直結し、これらが医療現場での管理栄養士の業務評価にもつながっていきます。また、管理栄養士の複数配置制度も評価されました。管理栄養士の配置の充実を評価される一方、きちんと栄養ケアマネジメントができなければ管理栄養士の価値が下がる可能性も含まれます。また、このLIFEで得られた情報を医療現場でも活用していくよう進む可能性もあります。現在の介護報酬において「再入所時連携加算」や診療報酬においては「栄養情報提供加算」など、他施設と情報のやり取りを行い、連携強化が図られます。その中で、このLIFEに組み込まれている情報についても双

方向でやり取りして、活用していかなければなりません。

■令和4年度診療報酬改定に係る課題
(令和6年度の同時改定に向けて)

私たち、日本栄養士会医療職域は令和版「病院管理栄養士のビジョン」を策定し、これらに沿って令和4年度の診療報酬改定の要望をしております。ビジョンの作成目的は

- 1: 政策集団としての位置づけをより明確にする。
- 2: 医療職域における中長期的戦略を周知する。
- 3: 診療報酬改定の評価指標とする。

になります。

このビジョンの詳細については、「診療報酬改定を1から学ぶ」研修会をビデオ配信しておりますので、そちらにてご確認いただけますと幸いです。

■令和4年度診療報酬改定

8つの項目を整理すると以下の通りになります。

1. 早期栄養介入加算の見直し
2. 周術期の栄養管理の推進
3. 栄養サポートチーム加算の見直し
4. 病棟における栄養管理体制に対する評価の新設
5. 褥瘡対策の見直し
6. 情報通信機器等を用いた外来栄養食事指導料の見直し
7. 摂食嚥下支援に関わる取組のさらなる推進
8. 外来化学療法での栄養管理の充実

評価点数につきましては個別改定項目やこれから発出される通知や告示にてご確認ください。

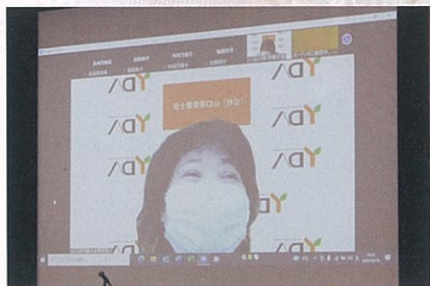
また、詳細につきましては3月20日（日）に山口県栄養士会よりご依頼いただきました講演会にてご説明差し上げたいと思います。

■最後に

介護においても管理栄養士の配置が要件化され、診療報酬改定においても特定機能病院だけではなく、病棟配置への評価が新設されました。

我々、管理栄養士・栄養士に求められるものとして、早期栄養介入、シームレスな栄養管理体制の構築、より専門性の発揮できるスキルの取得、それらの裏付けになるエビデンスの構築になります。

更なる管理栄養士・栄養士の認知度及び地位向上を目指し、それらが待遇処遇の改善に繋がりがつ充実した栄養管理に結び付けられるよう進めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。



毎年、研究発表会は、口頭発表とポスター発表という2つの研究発表方式で開催されていますが、今年度は新型コロナまん延防止措置さなかであることから、会場とzoom配信での開催となりました。

zoom配信となったことで、ポスター発表で発表された内容も口頭発表の発表者と同様の発表時間が設けられ、今までよりも内容の濃い研究発表会であったと思います。

口頭(オーラル)発表を聴いてスキルアップ

前半と後半に分けて「学校健康教育」「福祉」「勤労者支援・地域活動」「研究教育」の4つの職域から発表がありました。いずれも日々の業務における課題解決に向けた取組と内容で、普段は、学校や病院とそれぞれの職域によって異なる栄養士・管理栄養士の業務で、触れる機会がないと理解し難い現場ですが、研究発表会により相互の職域での理解が深まったと思います。また、他の職域の発表者の発表を聴くことで、専門的な内容や用語、不明点も発表者にすぐに質問ができ、「この方法は使える」など、日々の業務に応用できることも多くあり、情報を常に自分からキャッチする姿勢の必要性を感じました。



示説(ポスター)発表はチームワークの良さが見える



山口県下、「岩国」「柳井」「周南」「防府」「山口」「宇部」「下関」「北浦」の8つの地域、それぞれが取り組んで来られた研究が発表されました。「ポスター発表」とはいえ、今回の発表は口頭発表さながらの発表形式で、口頭発表と同じスタイルでの発表でした。もちろん、会場の方には、発表内容が一目でわかるポスターが掲示され、会場内は壮観な眺めで目を見張るようでした。

コロナ禍で、地域での活動は予定通りに進めることが難しかった中でも、それぞれが地域性のあるテーマで対象者の年齢も事業内容も異なる発表の内容で正直おもしろかったです。

8つの発表のほとんどでアンケート調査をされており、集計方法、表やグラフでのデータの見せ方もさまざま勉強になりました。また、研究をして良かった点や課題もみつきり、これから栄養士・管理栄養士がどんな地域貢献事業をされていくのか今後の活躍に期待が持てました。

唯一無二の情報交換の場

会場内やオンライン相互での質問が途切れなく飛び交いました。特に、時代を反映したICTを活用した「食育動画作成」や「初のWEB研修」の研究に取り組みされた発表の時は質問が絶えず、興味関心が高いということが分かるほど会場内はざわつきました。

人の質問を聞いて得ることも沢山あります。山口県栄養士会が会員の資質向上を目的として行っているこの栄養士研究発表会は、自分が知らなかった事を勉強しなければと互いを刺激し合い、自分の職務に対する意欲を高める唯一無二の情報交換をしていく場であると思いました。



統計的にもものが言える栄養士・管理栄養士に

前年度から2年間、学術事業部長の弘津先生に抄録の書き方をご教授いただきました。今回の抄録は目的・方法・結果・考察・結語が読みやすくまとめられていました。

日々の業務をいかにデータ化して統計処理を行い、そのエビデンスから統計的にもものが言える栄養士・管理栄養士でありたいと思いました。

研究発表会は魅力的

行ってよかった、素晴らしい数多くの発表を聴いて本当に勉強になりました。栄養士・管理栄養士として職務をこなす以上、常に新しい情報をキャッチしておくことが大事であり、その為にあるのが「山口県栄養士会」です。そして、私たち会員はその山口県栄養士会を自らが盛り上げて行く立場にあり、一緒にスキルアップしていきましょう。来年度も会員の皆さまに役立つ研修会を多く予定しています。ぜひご参加ください。

YDA-DATスタッフ養成研修会報告と 来年度の研修に向けて



本会事業部長 有富 早苗

日本栄養士会は平成23年3月11日に発生した東日本大震災のボランティア活動をきっかけに、JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）リーダー育成が開始されました。山口県栄養士会でも、それに合わせて災害支援チームスタッフ養成を行ってきましたが、令和3年3月19日に山口県と協定書「災害時における栄養・食生活支援活動」の締結をきっかけに、より強化すべく山口県栄養士会「YDA-DATスタッフ養成研修会」を開催しました。

研修会はWEB開催4回・集会型1回で日程を組み、8月「災害への理解」9月「栄養アセスメント」10月「コミュニケーションスキル」11月「臨機応変の対応能力」12月



「DMAT（災害派遣医療チーム）活動を学ぶ・実践ワークショップ」の内容で実施しました。受講日の日程調整ができなかった方の為の補講も行い、のべ46名の参加者があり、全日程を受講され修了書をお渡しした方は20名、そのうちYDA-DATスタッフとして17名の方が登録をされました。

令和4年度も引き続きYDA-DATスタッフ養成およびスタッフのフォローアップの研修を予定しています。今年度に受講出来ていないテーマがある方は令和4年度の研修会で受講されますと修了証を発行いたします。みなさん是非ご参加ください。



山口県栄養士会YDA-DATスタッフ 養成研修会に参加して



JDA-DATリーダー 下関短期大学 松岡 沙耶香

2020年度にJDA-DATリーダー育成研修を、今年度はリーダースキルアップ研修をZoom受講しました。これらを終えて災害対策としてまず、地域の栄養士同士が顔の見える関係と連絡をすぐに取りあえる環境を築き、連携することが重要だと感じました。

今回のYDA-DATの研修では、1～4回はZoom開催で自宅にて受講することができ、時間や環境に縛りのある人にとっても自己研鑽の場が提供されたことはコロナ禍で唯一良かったと思えることです。



5回目では山口大学の藤田基先生よりDMATの活動についてご講演頂き、ここでも多職種連携が重要であるということ学びました。グループワークでは、避難所食事状況調査について活発な意見交換が行われました。会場では山口県栄養士会の備蓄を見ることができ、会員に周知することで地域に広がっていくと良いと感じました。

災害支援は未経験ですが、有事に備え事前に取りべき行動や課題を理解しておくことが無駄のない支援に繋がっていくと思います。今後もJDA-DATリーダースキルアップ研修の受講を継続し、地域に貢献していきたいと思っています。



「山口県農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 病院紹介」



山口県農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 栄養科 管理栄養士 徳光 恵美子

山口県農業協同組合連合会(JA山口厚生連)は、3つの病院と1つの老人保健施設を有しており、当院はその1つです。病床数182床と総合病院としては小さい規模ですが、併設の老人保健施設みのり苑(定員50人、通所45人)と合わせて一日600食程度の給食提供し、現在6名の管理栄養士(老人保健施設担当も含む)で栄養管理や給食管理を行っています。

栄養管理業務では、入院患者や老健入所者の栄養管理、外来受診時の待ち時間を有効活用して継続的な栄養指導の実施、平成23年からのNST活動、スポーツジムと連携しての栄養相談などを行っています。平成22年度から給食委託をしており、委託会社のスタッフは学生アルバイトから80歳代の調理スタッフと幅広い年代の方が年代を超えて協力し合い業務を行っています。

また平成27年からは給食を楽しんでいただけるように、全国厚生連栄養士協議会が主催する「全国統一献立の日」に参加しています。これは全国厚生連関連病院が持ち回りでそれぞれの地域の郷土料理を紹介し、参加病院が同じ日に給食として紹介された料理の提供を行う取り組みです。当院では、平成29年に瓦そばとちやなますを紹介しました。

現在のコロナ禍では、入院患者や入所者は面会や外出が難しい状況にあります。少しでも食事が楽しいものになるように、そしてみなさんの栄養改善に結びつくようにこれからも頑張っていきたいと思っております。

「厚生労働大臣賞を受賞して」

宇部西リハビリテーション病院 田村 芳子

令和3年9月に栄養関係功労者(栄養指導業務)厚生労働大臣賞を受賞しました。

昭和57年に就職し、最初は精神病院での退院に向けた調理実習を通じての栄養指導、その後介護施設に転勤となり、健康教室での啓蒙活動をおこない、平成24年に同敷地内に現在の病院が開院し、厨房が統合され、病院勤務となりました。ここでは地域包括ケア病棟、医療療養病棟、介護病棟(現、介護医療院)を担当し、平成31年より回復期リハビリテーション病棟専任管理栄養士として働いています。

病棟では多職種と協力し、患者さん一人ひとりに合わせた栄養管理を行い、退院支援として栄養指導や調理訓練を実施しています。退院後の食生活に不安を訴えられる方もおられますので、不安を解消し安心して退院していただくために、病気の状態、嚥下機能の状態に合わせた指導をリハビリスタッフと共に実施しています。患者さんやご家族が安心して笑顔で退院できるよう支援していくことにやりがいを感じています。

今回の受賞はこれまで取り組んできたことや、栄養士会で役員を務めたことを評価していただいたのではないかと思います。上司や同僚、栄養士会でお世話になった方々へ大変感謝しております。これからも患者さんやご家族の思いに寄り添いながら支援ができるよう頑張っていきたいと思っております。



お知らせ

2021年度公益社団法人日本栄養士会より都道府県栄養士会感謝状を受賞



SOMPOヘルスサポート

年間32万件以上の保健指導実績！

健康保険組合などから健康支援事業の委託を受け、全国1,500人以上の健康相談員の皆様と共に保健指導を実施しています。

★健康相談員 募集中★

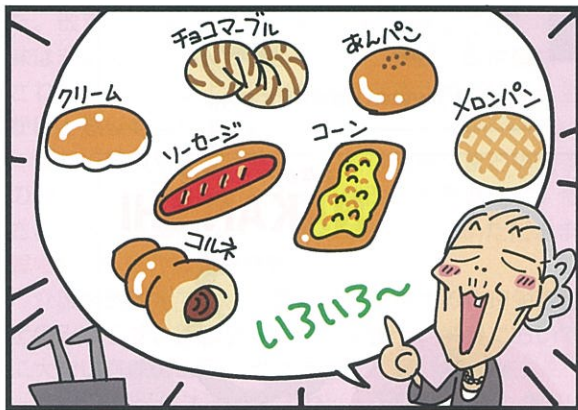
特定保健指導を中心とした保健指導。充実した教育制度あり。未経験歓迎！ライフスタイルに合わせ、資格を活かしたお仕事です。

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-2-3
TEL (03) 5209-8867 FAX (03) 5209-8509
HP <https://sompo-hs-job.jp>

お仕事の詳細
ご応募は
コチラから▶▶



あるある漫画のコーナー



© NOBU UEDA All Rights Reserved



2021年12月7日、8日の2日間にわたり、東京栄養サミット2021が開催されました。歴史的には、2012年に開催されたロンドンオリンピックの最終日に、英国首相の呼びかけで飢餓サミットが開催され、それをきっかけに2016年にリオデジャネイロオリンピックの年に「栄養サミット2016」が、東京オリンピックに合わせて「東京栄養サミット2021」開催される運びとなりました。

こうした背景から、これまでの栄養サミットは飢餓と低栄養が議論の中心でしたが、今回は過栄養も論議されました。これを中村丁次日本栄養士会会長は「栄養不良の二重負荷」ととらえ、これまでの日本の栄養政策を世界に発信し、世界の栄養課題の撲滅に向け、「食事に重きをおいた日本の栄養政策」を発信し、一時的な支援だけではなく「人材の育成」を通して持続可能な栄養制度を作ることの重要性が議論されました。

私たち栄養士・管理栄養士は、今後もその職域において、栄養の専門家として食事の栄養管理と指導を行ってゆくことの意義と誇りを再認識できました。

さらに、コロナ禍において、栄養がもたらす人間が備えている免疫力の維持には「食事」が重要だということも含めて、日々の業務に取り組みたいと思います。

山口県栄養士会では、このサミットにオープニング動画「日本栄養士会・都道府県栄養士からのメッセージ」で参加しています。

この動画は、各都道府県栄養士会が「日本の栄養政策百年の歴史で、栄養士・管理栄養士が果たしてきたこと」「世界の栄養課題解決に向けてできること」「日本栄養士会のコミットメントに対してできること、大切にしていること」について発表したものを、リレー形式で繋ぐ形となっています。この動画から世界に向けて私たちが生きることに必要な多くの大切なことをアピールすることができたと思います。

山口県栄養士会は「山口の恵みを糧として、県民の明日を支えてゆきます」というメッセージとともに、様々な活動を発信してゆきます。どうぞ、ご期待下さい!



ご自宅で簡単! 制限食!
 こだわりのお食事をご自宅に



食べたいときに、
 すぐおいしい。

<https://shokutakubin.com/>



カラダとココロにうれしいお弁当を、
 クール便 (冷凍) でお届けします。
 食べたい時に、すぐおいしい。

通話料無料



ハイ ショク サン キュー
0120-8149-39

受付時間 8:30 ~ 20:30 ヘルスケアカードの持主を認める
 日清医療食品株式会社

食を咲かせます、人を咲かせます

外食産業食品流通サービス業

株式会社ハウディ

代表取締役社長
 富永 哲生



- 本 社 〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1-8
 TEL 096-377-2111(代)
- 鳥栖支店 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜3-26
 TEL 0942-85-0231(代)
- 福岡支店 〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野738-1
 TEL 092-962-3833(代)
- 北九州支店 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町62-1
 TEL 093-562-3300
- グループ会社 ハウディ大分食品㈱
 〒870-0319 大分市大分流通業務団地2丁目2番地の1
 TEL 097-535-7735(代)

世界中の美味しさで笑顔をつくる
 Challenge for Tomorrow



<http://www.howdy.co.jp>

つくる想いとおいしい笑顔を



おなかに しあわせを。
NAKANISHI



業務用厨房機器総合メーカー

株式会社 中西製佐所

- 山口営業所: 〒754-0022 山口市小郡花園町1番51号右田ビル1F
 TEL: (083)976-8831 FAX: (083)976-8851
- 東京本社: 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目26番2号新川INSビル
 TEL: (03)5541-6333 FAX: (03)5541-0155
- 大阪本社: 〒544-0015 大阪市生野区巽南五丁目4番14号
 TEL: (06)6791-1111 FAX: (06)6793-5151

事務局より

【メールアドレスの登録のお願い】

現在、研修会などの案内を書面やホームページで行っておりますが、今後(公社)日本栄養士会の会員情報に登録されているメールアドレスを活用して、最新の情報をお知らせしていきたいと考えております。

つきましては、(公社)日本栄養士会のホームページからログインし、マイページの会員情報のご確認をお願いいたします。メールアドレスが未登録の方は、登録をお願いいたします。ログインID、パスワードが不明の方は、事務局までお知らせください。